

1 調査名称：千葉県総合都市交通体系調査

2 調査主体：千葉県

3 調査圏域：千葉県

4 調査期間：平成 23 年度

5 調査概要：千葉県将来交通量需要推計は平成 20 年に実施された第 5 回東京都市圏総合都市交通体系調査を基礎データに千葉県内の将来自動車交通量を推計し、本県の都市計画道路見直しに係る見直し候補路線等の定量的検証のための基礎的データの作成を行った。

## I 調査概要

### 1 調査名：千葉県総合都市交通体系調査

### 2 報告書目次

#### 序章 業務の目的等

##### 序－1．業務の目的

##### 序－2．業務フロー

#### 1．既存の将来交通量データ等の検証

##### 1－1．H20 東京 PT における将来交通需要推計モデルの概要

##### 1－2．上位計画・関連計画の整理

##### 1－3．本調査における推計方法の検討

#### 2．最新の交通需要推計モデルによる将来交通量の推計

##### 2－1．交通量推計の前提条件

##### 2－2．将来交通需要を取り巻く動向等の整理

##### 2－3．将来自動車交通量の推計

#### 3．配分交通シミュレーションに必要なネットワークデータ等の整備

##### 3－1．ケース設定

##### 3－2．道路ネットワークの作成方法

##### 3－3．道路網に関する情報の把握・整理

##### 3－4．道路ネットワークのデータ化

#### 4．配分交通シミュレーションによる将来道路ネットワーク交通量推計

##### 4－1．配分交通シミュレーションの手法

##### 4－2．現況再現

##### 4－3．将来交通量推計

#### 5．都市計画道路見直しの方向性検討

3 調査体制

※本調査は委員会、幹事会、事務局等の設置はなし

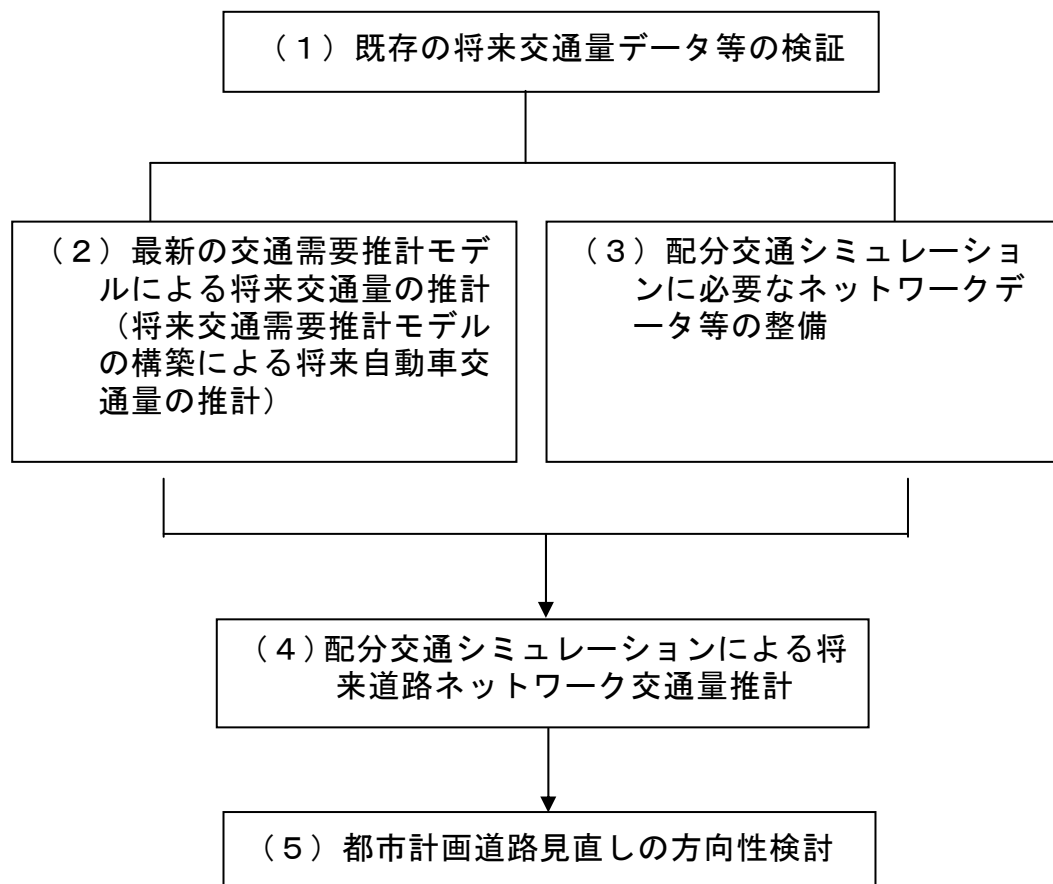
4 委員会名簿等：なし

## II 調査成果

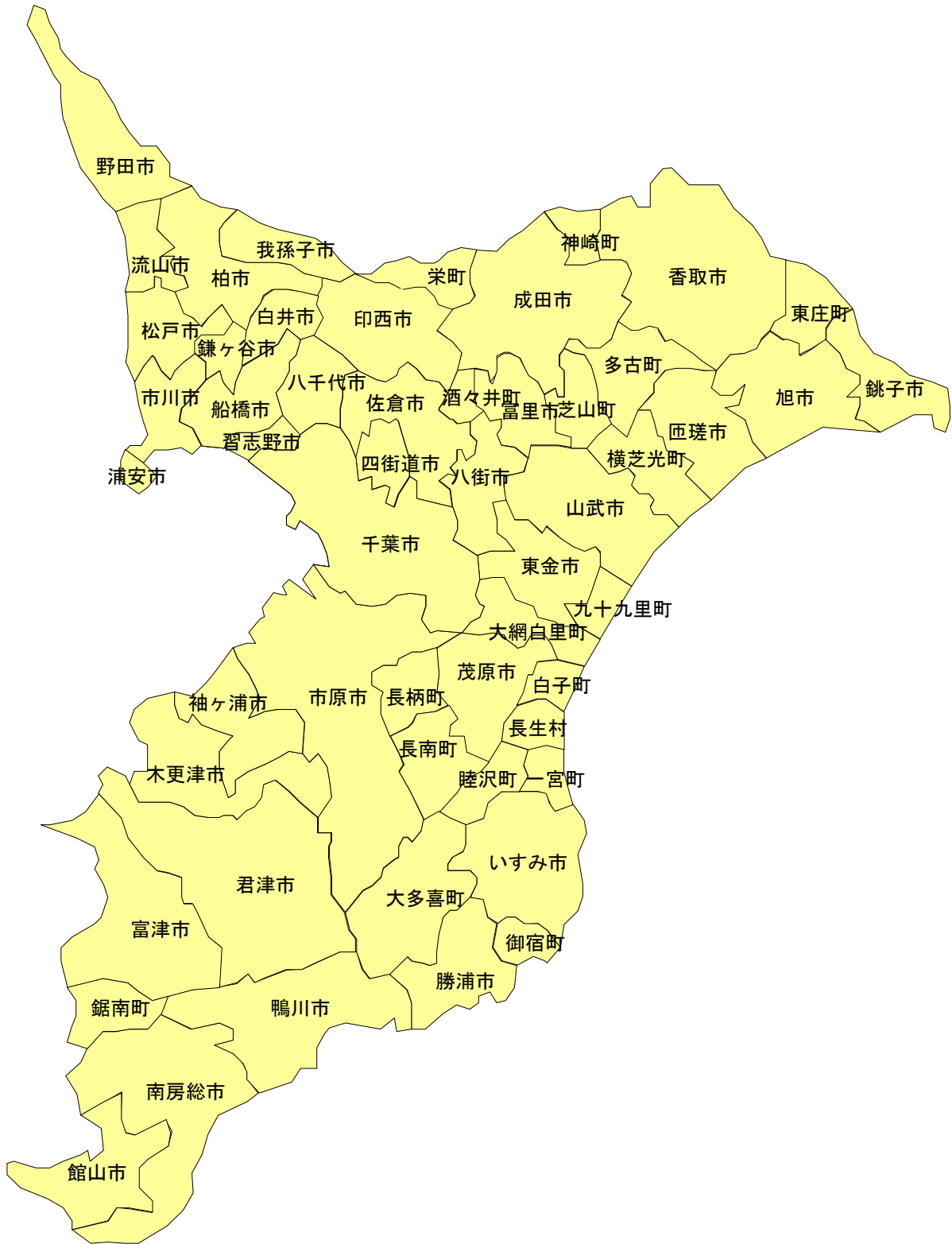
### 1 調査目的

本調査は、平成20年に実施された第5回東京都市圏総合都市交通体系調査を基礎データに千葉県内の将来自動車交通量を推計し、本県の都市計画道路見直しに係る見直し候補路線等の定量的検証のための基礎的データの作成を行うことを目的とする。

### 2 調査フロー



### 3 調査圏域図



#### 4 調査成果

##### 1. 既存の将来交通量データ等の検証

平成20年度東京都市圏パーソントリップ調査において構築された将来交通需要推計モデルや、予測された将来自動車交通量、予測の前提条件等について、千葉県の上位計画、関連計画等の最新動向を踏まえて検証・評価し、問題・課題を整理するとともに、本調査における将来自動車交通量の推計方法の検討を行った。

##### 2. 最新の交通需要推計モデルによる将来交通量の推計

交通量推計の条件を設定し、千葉県及び周辺地域における交通特性、また、交通流動に影響を与えると考えられる交通施策の動向の把握を行った。  
交通需要推計モデルにより、ゾーン間自動車交通量の推計を行った。

##### 3. 配分交通シミュレーションに必要なネットワークデータ等の整備

平成20年度東京都市圏パーソントリップ調査等で作成された千葉県及び周辺地域の広域的な道路ネットワークを基本に、現況及び将来道路ネットワークを、

- ・現況道路ネットワークケース
- ・整備確実将来道路ネットワークケース
- ・平成42年までに整備が想定される将来道路ネットワークケース
- ・現行計画道路（構想道路を含む）による将来道路ネットワークケース

の4ケースに分けて作成した。

都市計画図等の資料に基づき、道路網に関する各種情報の把握・整理を行った。

各道路の区間ごとに、情報のデータ化を行った。

##### 4. 配分交通シミュレーションによる将来道路ネットワーク交通量推計

推計した将来自動車交通量と道路ネットワークを使用し、配分交通シミュレーションにより、道路交通量の推計を行った。

##### 5. 都市計画道路見直しの方向性検討

4. の交通量推計結果を基に、今後の県内の都市計画道路の見直しの必要性の有無、方向性を検討した。